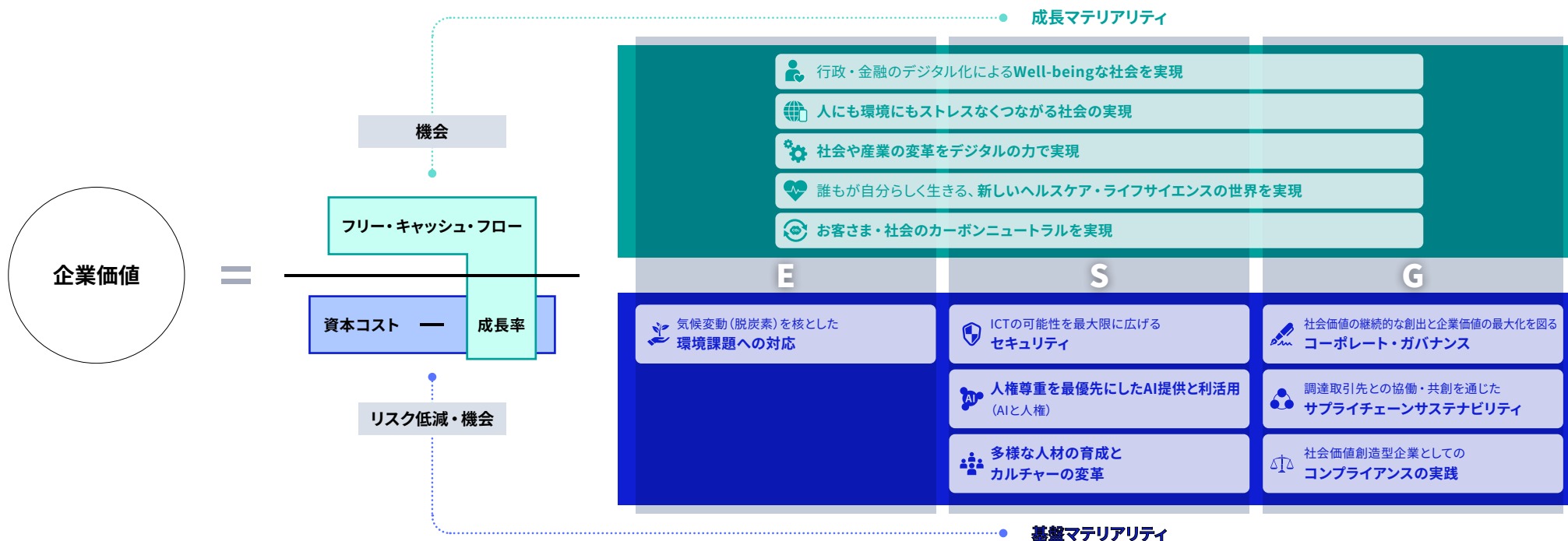


企業価値向上に向けたマテリアリティの考え方

NECは2025中期経営計画において、企業価値算出式に照らし、成長、機会創出および成長率向上を目的とした5つの「成長マテリアリティ」と、リスク低減と成長率向上を目的とした7つの「基盤マテリアリティ」を特定して、価値の向上に努めています。これらのマテリアリティの実践を通じ、NECは投資家のみなさま、お客さま、お取引先、従業員など、さまざまなステークホルダーからの要請に応え、社会・環境価値はもとより経済価値の大きな事業を推進し、長期利益の最大化を図ります。加えて、社会や資本市場からの信頼度を測るESGインデックスへの継続的な組み入れを目指します。



ステークホルダーとの対話機会としてのNECサステナビリティ・アドバイザリ・コミッティ

NECは、ISO26000、GRIスタンダード、国連グローバル・コンパクト原則、SDGs、SASBの業種別マテリアリティなどを参考に、さまざまな分野の有識者やステークホルダーの代表との対話をととしてマテリアリティを特定しています。

CFOおよびサステナビリティ推進関係役員がサステナビリティに関する社外有識者に諮問するNECサステナビリティ・アドバイザリ・コミッティは、企業価値と社会価値双方の向上に資するマテリアリティをテーマにハイレベルな議論を行い、不確実性が高く変化が急速に進む時代における自社の方向性を確認する場として、2022年に設置しました。さらに2024年度からは、サステナビリティ経営の実践に向け、サステナビリティをリスク低減にとどまらず、どのように成長につなげるかについて議論しています。

NECサステナビリティ・アドバイザリ・コミッティの詳細は、下記をご参照ください。
https://jpn.nec.com/sustainability/ja/management/advisory_committee.html



(左から) NPO法人 NELIS 代表理事 Pedersen 氏(議長)
 BSR マネージング・ディレクター 永井氏
 三井住友トラスト・アセットマネジメント(株)
 シニアアドバイザー(サステナビリティ担当) 堀井氏
 NEC CFO 藤川氏

企業価値向上に向けたマテリアリティの考え方

マテリアリティのリスクと機会

各マテリアリティのリスクと機会、およびそれらへの取り組みは以下のとおりです。急速な変化に柔軟に対応できるよう、リスクを適切にマネジメントするとともに、機会拡大のための取り組みを進めています。

	マテリアリティ	リスク／機会	取り組み
成長マテリアリティ	行政・金融のデジタル化によるWell-beingな社会を実現	リスク 高齢化の拡大やデジタルディバイドによる行政サービスの地域差拡大、富の偏重・格差拡大 機会 行政と金融など、さまざまな業種間の連携・融合／高度な資産運用アドバイスや資産取引における利用者の裾野拡大	▶ I P22「海外デジタル・ガバメント／デジタル・ファイナンス」 ▶ E Digital Government (英文サイト) ▶ E Digital Finance (英文サイト)
	人にも環境にもストレスなくつながる社会の実現	リスク 通信機器の電力消費の増加による環境負荷 機会 効率的なトラフィック収容やネットワーク構築、柔軟なネットワーク運用、カーボンニュートラル対応を可能にするソリューションへの需要の増加／セキュアな通信への重要性の高まり	▶ I P24「テレコムサービス」 ▶ E 5G
	社会や産業の変革をデジタルの力で実現	リスク DXに通じた人材の不足やロードマップ作成の難しさなどによる実事業への展開の遅れ 機会 社会・企業のデジタル化によるIT需要の継続／デジタル技術を活用したクラウドベースのサービスの導入の増加	▶ I P22「国内ITサービス」 ▶ E BluStellar
	誰もが自分らしく生きる、新しいヘルスケア・ライフサイエンスの世界を実現	リスク 協業の遅れや市場の立ち上がり時期の遅れ 機会 AIなど先進技術を活用したヘルスケアへの需要の増加	▶ E ヘルスケア・ライフサイエンス
	お客さま・社会のカーボンニュートラルを実現	リスク カーボンプライシング導入や、CO ₂ 排出量に伴う費用増／自然災害によるシステム障害 機会 カーボンニュートラル実現に向けたICTソリューション需要の増加	▶ I P32「環境経営」 ▶ E 環境ソリューション ▶ E 農業ICTソリューション ▶ E 適応ファイナンス
基盤マテリアリティ	気候変動(脱炭素)を核とした環境課題への対応		▶ E 有価証券報告書(2024年度) P24「(2) 気候変動」 ▶ I P32「環境経営」 ▶ E P21「気候変動対策」
	ICTの可能性を最大限に広げるセキュリティ	リスク 情報漏えい、不正アクセス、システム障害 機会 セキュリティ人材の育成／堅牢な情報システムの提供・運用	▶ I P26「インノベーション：R&Dと事業開発」 ▶ E P68「情報セキュリティとサイバーセキュリティ」
	人権尊重を最優先にしたAI提供と利活用(AIと人権)	リスク 新技術に伴うプライバシー侵害／バリューチェーン上における人権侵害 機会 競争力強化	▶ I P26「インノベーション：R&Dと事業開発」 ▶ E P34「人権の尊重」、P60「AIと人権」、P64「個人情報保護、プライバシー」、P68「情報セキュリティとサイバーセキュリティ」、P103「インノベーション・マネジメント」
	多様な人材の育成とカルチャーの変革	リスク 人材の確保・育成が困難／長時間労働／ハラスメント 機会 従業員エンゲージメント向上による組織力アップ	▶ I P30「人的資本経営」 ▶ E P39「人的資本経営」、P42「インクルージョン&ダイバーシティ」、P46「採用と定着および報酬の考え方」、P50「人材開発」、P55「労働安全衛生、健康経営、ワーク・ライフ・バランス」
	社会価値の継続的な創出と企業価値の最大化を図るコーポレート・ガバナンス	リスク 会計プロセス不備／秘密情報管理 機会 社会からの信頼獲得	▶ I P6「社長メッセージ」、P17「CFOメッセージ」、P21「主要事業概要」、P36「コーポレート・ガバナンス」 ▶ E P87「コーポレート・ガバナンス」
	調達取引先との協働・共創を通じたサプライチェーンサステナビリティ	リスク バリューチェーン上における人権侵害 機会 お取引先との協働・共創	▶ E P96「サプライチェーン・マネジメント」
	社会価値創造型企業としてのコンプライアンスの実践	リスク コンプライアンス事故(違法行為、不正行為)／品質・安全性に関する法規制／プロジェクト契約に関する品質向上コスト 機会 社会からの信頼獲得	▶ E P34「人権の尊重」、P60「AIと人権」、P64「個人情報保護、プライバシー」、P68「情報セキュリティとサイバーセキュリティ」、P75「品質・安全性」、P87「コーポレート・ガバナンス」、P88「リスクマネジメント」、P92「コンプライアンス」、P96「サプライチェーン・マネジメント」